

第 25-26 回合同千葉県理学療法士学会
優秀演題賞受賞者へミニインタビュー

フレッシュマン優秀演題賞

富樫 維親 先生

(Dr.Kクリニック)



昨年度学会で優秀演題賞を受賞されました先生方へミニインタビュー♪

受賞者の先生方がどのような研究を行い、発表を通じて学んだことや今後の抱負について直撃取材したいと思います。インタビューを通じて多くの刺激が得られればと思います。

第5回は演題名「コロナ禍自粛期間による膝伸展力変化の検討」にてフレッシュマン優秀演題賞を受賞されました Dr.K クリニックの富樫維親先生です！

フレッシュマン優秀演題賞おめでとうございます！受賞されました演題の概要を教えてください。

富樫先生

本演題の目的は、COVID-19 による自粛期間前後で膝伸展筋力変化を調査することです。結果として、COVID-19 の影響により 30 日以上通院せず、運動療法を行わなかった自粛群の自粛後膝伸展筋力は、自粛前と比較して低下しました。膝伸展筋である大腿四頭筋筋力は、日常荷重動作や下肢の臨床症状との関係を示す Weight Bearing Index に関与します。そのため、自粛による膝伸展筋力の低下は、日常生活や下肢への障害を引き起こす可能性が示唆されました。

今回の学会発表を通してご自身の学びにつながったことや、今後の抱負についてお聞かせください。

富樫先生

今回の学会発表を通して、調査の作法や方法と結果の伝え方、質疑応答など学会発表一連の流れを、オンライン上ではありますが、身をもって学ぶことができました。

今後は、千葉県理学療法士協会での活動にとどまらず、日本理学療法士協会での発表、延いては World Physiotherapy での発表を目指し、千葉県から理学療法分野の発展を目指していきたいです！まずは、第 27 回千葉県理学療法士学会を目指し、精進していきたいと思っています！

富樫先生、丁寧なご回答を頂きありがとうございました。

今年度も多くの先生方にご発表頂けるよう、学会準備委員一同、様々な企画を検討し鋭意準備を進めております！皆さまの学会参加、演題発表を心よりお待ちしております♪

